

SACSI2006 アンケート用紙

SACSI2006 へのご参加ありがとうございます。今後のシンポジウム運営の参考とさせて頂きたくアンケートにご協力をお願い致します。

1. あなたの所属・職種は次のどれに該当しますか？

- (1) 大学・教員 (2) 大学・学士課程 (3) 大学・修士課程 (4) 大学・博士課程
(5) 公的機関・研究職 (6) 公的機関・その他 (7) 企業・研究職 (8) 企業・その他 (9) その他()

2. あなたは次のどれに該当しますか？(○をつけて下さい。)

- (1) 情報処理学会会員である(ある・ない) (2) 電子情報通信学会会員である(ある・ない) (2) IEEE CS 会員である(ある・ない)

3. あなたはどの研究会、専門委員会に登録されていますか？(該当するものがあればすべて・複数回答可)

- (1) ARC (2) OS (3) HPC (4) PRO (5) AL (6) CPSY
(7) MPS (8) EMB (9) DC (10) RECONF (11) その他()

4. SACSI の前身である JSPP を含めてこれまで SACSI に参加したことがありますか？

- (1) 1回 (2) 2回 (3) 3回 (4) 4回以上 (5) 0回(今回が初参加)

{そのうち、SACSI2003@東京 SACSI2004@札幌 SACSI2005@つくば に参加した(参加したものに○をつけて下さい)}

5. SACSI2006 のことは何で知りましたか？(複数回答可)

- (1) メールリストで(メールリスト名:) (2) 知人/教員/上司から (3) 情報処理学会 Web ページで
(4) Web 検索から(検索エンジン:) (5) その他()

6. 今回の参加の主な目的はなんですか？

- (1) 発表
(2) 聞きたい発表(セッション)があった(発表/セッション名:)
(3) チュートリアル参加
(4) 基調講演/招待講演への参加
(5) Grid Challenge への参加
(6) 最新技術動向の調査
(7) その他()

7. 次の講演、チュートリアルについてはどうでしたか？

参加の場合: (1)非常によかった (2)よかった (3)どちらでもない (4)よくなかった

不参加の場合: (a)よさそう (b)どちらでもない (c)よくなさそう

から選んで記入して下さい

- (1) 基調講演(Opportunities and Challenges for Future Generation Grid Research) []
(2) 招待講演(品質向上から機能安全へパラダイムシフトする組込みソフトウェア) []
(3) チュートリアル ① Cell プロセッサ向け実行環境 [] ② iSCSI [] ③ アスペクト指向 []

8. SACSI2006 では、チュートリアルの講演数を 3 件にしました(2004 は 2 件, 2005 は 4 件)。これについてどのように思いますか？

- (1) 増やしてほしい (2) ちょうどよい (3) 減らしてほしい

今後チュートリアルをやる時に取上げて欲しいテーマは何ですか？()

9. SACSI2006 では、独創的なアイデアに富んだ発表でシンポジウムを盛り上げることを目指して、ポスター発表を対象に、参加者からの投票を選考要素に加えた「独創的ポスター賞」を創設しました。これについてどのように思いますか？

- (1) 非常によかった (2) よかった (3) あってもよい (4) 不要 (5) その他()

10. SACSI2006 では、Grid Challenge を企画しました。これについてどのように思いますか？

- (1) 非常によかった (2) よかった (3) あってもよい (4) 不要 (5) その他()

11. 今回のシンポジウム全般に関してコメントがあればお書き下さい。

SAC SIS2006 アンケート集計結果

有効回答数 43 (有料入場者数: 265 人、回収率 16.2%)

全体集計結果

問1. 所属・職種

大学教員	学士学生	修士学生	博士学生	公的機関 研究職	公的機関 その他	企業 研究職	企業 その他	その他
20	1	5	4	3	1	7	2	0

問2. 所属学会

情報処理学会	電子情報通信学会	IEEE CS
37	15	16

問3. 所属研究会／専門委員会

ARC	OS	HPC	PRO	AL	CPSY	MPS	EMB	DC	RECONF	その他	無所属
22	8	22	6	0	5	2	2	0	4	3	10

その他: ゲーム情報学(GI), エンタテインメントコンピューティング(EC), システム評価(EVA)

問4. 過去の参加

(1) 過去参加回数

0回(初参加)	1回	2回	3回	4回以上	無回答
2	6	2	5	24	4

(2) 最近の SAC SIS への参加

2003@東京	2004@札幌	2005@つくば
20	17	25

問5. SAC SIS2006 情報入手先

ML	知人・教員・上司	情処学会 Web	Web 検索	その他	無回答
18	14	3	1	5	2

・ML と回答した人のうち, 17 名がメーリングリスト名に「SWoPP」と記載, 残り 1 名は記載なし

・その他: 「毎年のこと・年中行事」が 3 名, 「グリチャレ」が 1 名, 「運営委員会」が 1 名

問6. 参加の主な目的(複数回答あり)

発表	聞きたい発表	チュートリアル	基調・招待講演	グリチャレ	最新動向調査	その他
15	9	5	3	2	22	6

聞きたい発表: レジスタファイルとキャッシュ(2名), 命令スケジューリング(2名), 分岐予測(2名),
グリッドミドルウェア, 資源仮想化技術, 省電力手法

その他: ARC 運営委員会(2名), 座長(2名), OC, 企業展示, 新旧の友人に会う